



いいものを見せて くれました！ **生徒総会**

6月3日（火）の3、4校時に生徒総会がありました。

稜南中学校「人権宣言」の唱和に始まり、生徒会テーマや年間活動計画、決算報告、予算案などの議案について、協議をしました。

どれもしっかりと用意されていて立派に発表し、承認されていました。

年間活動計画については、各委員会に対して疑問に思ったことを尋ねたり、要要求したりしながら、滞りなく進められました。

中には、“想定していなかった”お尋ねもあったようですが、各委員長がしっかりと答えていました。

休憩を挟んで、「稜南中の生活を見直そう」というテーマで、全校生徒で考える時間がありました。

まず、“ドラえもん”仕立ての劇で「議題設定についての説明」をしてくれました。「ルールやマナーのない学校になったら」というもしもの世界をおもしろく、わかりやすく演じてくれました。生徒会執行部のみんなが堂々とハキハキと発表してくれました。「私語」や「廊下でのたむろ」についての問題提起をしてくれました。そして、「やっぱりルールやマナーのある方がいい」という結論にたどり着くことを証明してくれました。

他にも「立ち止まってあいさつ」や「二着一学（2分前着席・1分前学習）」についての意見交換・発表の時間がありました。

最後に、それぞれの生徒たちが、「課題」だと思うことについて、話し合い、改善策等を出し合う場面がありました。

「気がついた人が呼びかける（注意し合

う）」「注意されたらちゃんと反省する」「自分の意志で正しいことをする」「クラスを良くしていこうという気持ちが大切」など素晴らしい意見が出ました。

これらのことは、分かっていても「実行するのが難しい」ということと「やらされるのではなく“やる”ことが大切ということを、最後の講評で伝えました。

しかし、総会全体としては、生徒会執行部がリードし、他の生徒の皆さんもきちんと参加し、反応していて、大変素晴らしい姿でした。『今後の稜南中生』の頑張りをしっかり見届けたいと思いましたし、保護者や地域の皆様にも、期待していただきたいと思いました。

私たちは命を守ります！

先週（5月26日）、不審者対応避難訓練を実施しました。東京で2人の男が学校に侵入した事件があったばかりで、タイムリーなものになりました。この事件では、負傷した教職員はいたものの、避難訓練の成果が生かされ、子供たちは無事だったということでした。

当日の稜南中学校の訓練は、「1年1組に不審者が現れる」という設定で行われました。職員室では、役割を分担し、それが与えられた役割を果たし、子供たちは安全に野球グラウンドに避難することができました。そして、見事不審者（役の教員）を見事撃退！



これまで、4月10日に地震・火災避難訓練、4月11日には交通教室を実施してきました。これからも、子供たちの命を守るために、訓練や指導をしっかりやっていく予定です。

1年生も元気に集団宿泊教室（6月4、5日）から帰ってきました。“一歩前進”して帰ってきました。